

未来の 子どもたち 地域で支える

2016年

12月3日(土)

長良川国際会議場

大会議室(4階)・第1~第4会議室(3階)

〒502-0812 岐阜市長良福光2695-2 Tel:058-296-1200

■開催スケジュール(企画の詳細は裏面)

9:30~ 受付

10:00~10:10 開始、挨拶

10:10~11:50 ❤ 映画上映「さとにきたらええやん」
2016年制作 100分

中部学院大各務原キャンパスでも上映
12月2日(金)19:00~(受付18:30~)

11:50~13:00 ❤ ランチタイム交流会 & マルシェ

13:00~14:30 ❤ 子どもの未来シンポジウム

14:50~16:30 ❤ 課題別分科会

~16:30 分科会終了後、流れ解散

主催 地域で支える子どもの未来実行委員会

共催 広がれ! こども食堂の輪 全国ツアー実行委員会

問合せ&参加申し込み ぎふハチドリ基金(ぎふNPOセンター)

事務局 〒500-8384 岐阜市薮田南5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎3階

Tel 058-275-9739 Fax 058-372-8502

E-mail kodomonomiraigifu@gmail.com

実行委員 090-7432-9158 (中川)

090-3567-6564 (原)

プレイベント

前日上映「さとにかくええやん」

12月2日(金)19:00~(受付18:30)
中部学院大学各務原キャンパス2108教室

上映協力券 1000円

◆プレイベントに参加された方は、
12月3日の企画にも参加頂けます。

広がれ!

こども食堂の輪! 全国ツアー

in岐阜



この集会の残金は、県内の困っている子ども、若者を支える市民ファンド「ぎふハチドリ基金」に寄付されます。多くのみなさまのご協力をお願いします。



よびかけ

実行委員長 中川 健史

現在、この国では子ども6人に1人が貧困状態にあると言われています。「豊かな国」と言われてきた日本で「貧困」が普通に語られる社会になっています。そして、各地で、そのことにいち早く気づいた人たちによって、貧困の連鎖を食い止めるため、また、何よりもお腹を空かせた子どもたちへの支援の取り組みが始まっています。

「貧困」は、ただ単にお金がないということだけを言うではありません。人と人とのつながりがなくなり、教育や就労の機会も奪われている現実があります。二つ、三つの仕事を掛け持ちで働く一人親のお母さんは、食事の準備をする時間、子どもと触れ合う時間も奪われながら、それこそ必死で子育てをしています。

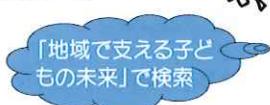
いま、私たちに求められているのは、いかに地域社会がこの問題に真摯にとりくみ、子どもたちの安心できる居場所を創っていくかです。私たちは、この集会を機に、地域から子どもの貧困問題を問い合わせし、子どもたちの未来をともに考える機会をつくっていきたいと思っています。

「貧困」の問題は、遠い世界のことではなく、私たちのすぐそばにあります。一人でも多くの方たちと、このことを考えたいと切に願っています。どうぞ、お気軽にご参加ください。

<会場案内>



会場へのアクセス
JR岐阜駅・名鉄岐阜から約20分
◆「市内ループ線」で長良川国際会議場北口下車
◆「三田洞線K50、K51、K55」で長良川国際会議場北口下車
それぞれ徒歩1分



『さとについたらええやん』 監督 重江良樹 2016年制作、100分

大阪市西成区釜ヶ崎。“日雇い労働者の街”と呼ばれてきたこの地で38年にわたり活動を続ける「こどもの里」

“さと”と呼ばれるこの場所では、0歳からおおむね20歳までの子どもを、障がいの有無や国籍の区別なく無料で受け入れています。地域の児童館として学校帰りに来る子や一時的に宿泊する子、様々な事情で親元を離れている子だけでなく、子どもたちの親も休息できる場として、それぞれの家庭の事情に寄り添いながら、貴重な地域の集いの場として在り続けてきました。

本作では、「こどもの里」を舞台に、時に悩み、立ち止まりながらも力強く成長していく子どもたちと、彼らを支える職員に密着。子どもたちの心の揺れ動きを見つめながら、子どもも大人も抱えている「しんどさ」と格闘する人々の切実な現実な姿を描き出しました。

中部学院大各務原キャンパスでも上映 12月2日(金) 19:00~(受付 18:30~)



<子どもの未来シンポジウム> 13:00~14:30

栗林 知絵子さん 広がれ! こども食堂の輪実行委員会代表。6人家族で大学、高校の男児2人の母。「NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク」理事長。同法人による一連の活動により、2015年度「あしたのまち・くらしづくり活動」内閣官房長官賞、2015年度東京都女性活躍推進大賞、きづなづくり大賞2014東京都知事賞など受賞。

生田 武志さん 1964年6月生まれ。同志社大学在学中から釜ヶ崎の日雇労働者・野宿者支援活動に関わる。2000年、「つぎ合わせの器は、ナイフで切られた果物となりえるか?」で群像新人文学賞評論部門優秀賞。2001年から各地の小、中、高校などで「野宿問題の授業」を行なう。野宿者ネットワーク代表。山王こどもセンター理事。「フリーターズフリー」編集発行人。

中川 健史 当集会の実行委員長。NPO法人仕事工房ポポロ、ぎふ学習支援ネット、よりそいネットぎふ等の代表も兼ねる。不登校、ひきもりなどの子ども、若者支援を通して、地域の支援ネットワークづくりに尽力中。

<分科会紹介> 14:50~16:30

① 学習支援あれこれ

各地で試行錯誤しながら続けられる「学習支援」。スタッフの確保に悩んでいる…誰の力を借りたらいいの? 会場はどうしている? 行政との連携は? これから始めるにはどうしたら? などあれこれ持ち寄って話してみませんか?

② 「こども食堂」って何?

急速に広がりを見せている「こども食堂」。でも食材の確保はどうしてる? スタッフは? 場所や衛生、安全の問題は? いくつものハードルを乗り越えて、子どもや親子の笑顔を励みにそれでも頑張る「こども食堂」!! 始めてみたいあなたもぜひ集まって!!

③ 実行委員会 参加団体・個人 (順不同)

一般社団法人 ぎふ学習支援ネットワーク
一般社団法人 よりそいネットワークぎふ
ぎふハチドリ基金(NPO法人 ぎふNPOセンター)
NPO法人 仕事工房ポポロ
岐阜キッズな(縛)支援室 てらこや
NPO法人 スマイルBasket
みんなのおうち「おだやか荘」
株式会社 グリーンスマイル
NPO法人 次世代人財育成支援センター
NPO法人 日本サイコロジスト協会
フードバンクぎふ
サロン よりみち
NPO法人コミュニティサポートスクエア

梅子の家 子ども食堂
たけはな子ども食堂
学習支援室 こもれび
あしたの支援室
じゅんさん家
学びサポート さなぎの杜
中川塾
かいづ法律事務所
NPO法人 チュラサンガ
NPO法人 つむぎの森
山田 拓路
堀 恵子
他

④ 生活まるごと支援

冷蔵庫が壊れた!! 洗濯機も壊れた!! でもお金もない…、食べるものもない…「仕方がないよね」と見放さない、決してあきらめない支援のことを考えよう。

⑤ 子どもの生活の実態

食事はコンビニ? 偏っていない? 「今度は『子ども錢湯』もいるよね」など子どもの生活を垣間見ながら気になる子どもの生活を考えてみましょう。

⑥ 団体交流/ネットワーク

自分のところの活動だけで精いっぱい…という実情を乗り越えて、横に手をつなぐネットワークを考えよう。

⑦ 語り合おう!! 地域の展望

地域の子どもや困っている人を地域が見守り、学びや暮らしを支える…そんな近未来の地域を語りたい。

⑧ フリーな「語り場」

子どもの貧困…気になるけど、何をしたいいの? あなたのそんな気持ちを持ち寄って語りませんか?

⑨ 後援 (順不同)

岐阜県(申請中)/岐阜県教育委員会
岐阜市/岐阜市教育委員会
羽島市/羽島市教育委員会
各務原市(申請予定)
瑞穂市/瑞穂市教育委員会(申請中)
本巣市(申請中)
関市(申請中)
美濃加茂市(申請予定)
大垣市(申請中)/大垣市教育委員会(申請予定)
山県市(申請中)
岐阜県社会福祉協議会
岐阜県社会福祉士会
岐阜県精神保健福祉士会
岐阜県母子寡婦福祉連合会
中部学院大学

★ 企業・団体のみなさまへ 協賛金のお願い

集会を開催するにあたり、地元の企業、団体の皆様による協賛金を求めていきます。ご協力頂ける団体、企業さまには、当日の資料にお名前を掲載させて頂くとともに、金額相当の上映協力券をお渡しいたします。この機会に職員、社員の皆様にも参加を勧めて頂けると幸いです。